

## 1 コミュニティスクール（運営協議会）のねらい

保護者・地域住民の方が、主体的に学校運営に参画し、本校の「学校づくりビジョン」の教育目標である「確かに生きる」を「授業を大切にする学校」「一人ひとりを大切にする学校」「保護者や地域と協働し高め合う学校」と三つの決意の実現に向けて協働します。

運営協議会では、「生徒の実態を把握し、協議を行う」「学校教育活動を地域に広める」「生徒と地域の関わりを深める」の3つの視点で推進します。

## 2 コミュニティスクール（運営協議会）の実践について

### (1) 教育活動の実践事例

本校の運営協議会は、本年度5回の会議を開催しました。各運営委員には、会議開催時、および学校公開日における授業参観、体育祭や文化祭などの学校行事等を参観いただくことで、生徒や保護者の実態を把握していただきました。また、全国学力・学習状況調査やN R Tの結果に基づく自校の状況分析、学校評価アンケートの結果、生徒の様子や地域からの情報等を提供しています。これらを踏まえ、学校の教育活動や運営方針等の状況について客観的な評価をいただくとともに、学校に対する様々な角度からの意見や助言等をいただきました。

#### ① 地域防災学習

2年生の生徒を対象に、四日市市消防団富田分団の方々のお世話になって防災教室を実施しました。救急救命講習に関する内容と巨大地震に対しての対応方法に関する内容を学びました。心肺蘇生法やAED講習では全員の生徒が実習を体験しました。

また、スライドによる防災学習を行いました。



#### ② P T A活動とタイアップ

P T A活動の奉仕作業に多くの生徒が保護者の方と協力して作業を行いました。奉仕作業では保護者の方が刈ってくださった草の集積作業や、運動場の草取りを行いました。また、生徒会の本部役員と生活委員会が、P T A学校事業部の方々と連携して実施する「あいさつ運動」を各学期に行いました。正門と東門、国道1号線交差点の3か所で、「友とあいさつの輪」という言葉のタスキや幟を掲げ、心を込めて「おはようございます」という声かけをしました。



### ③ 炊出し訓練

富田地区の地域安全すみれ会（女性の立場から、犯罪や事故の被害者となりやすい社会的に弱い立場の人たちの安全を守るとともに、安全で快適な社会づくりに貢献することを目的とした会）の方々や、いつもお世話になっている企業の方など、地域の方々のお世話になって、炊き出し訓練を行いました。富田中学校が避難所として開設されたときに、率先して動くことができるようにするための訓練です。ガス会社の方の説明をしっかりと聞き、お湯を沸かすところから、わかめご飯を詰めるところまで、各クラス分担をしながら手際よく取り組むことができました。

また、備蓄倉庫の見学をし、実際に中学校にはどのようなものが備えてあるか確認しました。体育館では新聞紙でスリッパを作りました。

災害時には、今日の訓練が役に立つことだと思います。



### ⑤ ふれあいグラウンドゴルフ

浜園公園で、富田地区社会福祉協議会主催の「ふれあいグラウンドゴルフ」が開催されました。本校生徒がたくさん参加し、地域の方と一緒にグループを組んでプレーすることで、世代を越えて交流を深めることができました。

競技終了後は社会福祉協議会の皆様特製の豚汁をおいしくいただきました。



### ⑥ 中学生と語る富田の未来

2年生は地域を実際に歩き、「富田再発見」と題して調べ学習を行いました。富田地区市民センターの伊藤館長と、連合自治会の岡山副会長にお越しいただき、『富田地区のまちづくり』についてお話を聞きました。『安心・安全』『住みやすさ』『にぎわい（教育・文化）』の三つの視点で構想し、まちづくりに着手している状況について学びました。



2年生の代表生徒9名が、富田地区市民センターで開催された「中学生と語る富田の未来」に参加しました。最初に、各クラスの代表が作文を読み、その話題に触れながら地域の方9名との討論が進められました。生徒たちは、調べ学習や普段の生活の中で気づいたこと、感じたことなどを発表しました。

主な話題は、富田の祭り、伝統・文化、自然、防犯・防災などで、感じたことだけでなく、自分の意見やアイデアを発表することができました。その中には、参観者が感心するような斬新な視点での提案や、地域の大人への要望や提言があり、とても有意義な会となりました。また、地域の方が話されることに真剣に耳を傾けたり、質問に答えたりする中で、「中学生として今できること」について考えることができました。互いの考えを交流するなかで、「人と人のふれあい」が大切なことだと再認識することができました。



## (2) コミュニティスクール（運営協議会）の取組による効果

- 運営協議会では地域で活躍されているみなさんに委員となっていただき中学校の様子を知っていただく機会が増え、多くの意見をいただきました。

危機管理について意見から、今年度から毎学期全職員が安全点検をするようにし、危険箇所や修理箇所を確認するようになりました。

- 生徒アンケート「地域の人や保護者と協働した学習や活動に取り組むことができましたか。」83%、保護者アンケート「お子さんは、地域の人や保護者と協働した学習や活動に取り組んでいましたか。」74%、職員アンケート「地域の人や保護者と協働した教育活動を計画的に実施しましたか。」73%等で「思う」「どちらかといえばそう思う」という回答と高い評価をいただきました。

## 3 今後に向けて

運営協議会では次年度の「学校づくりビジョン」をコミュニティスクール運営委員に提示し、今後の学校経営の計画、立案、評価等について意見をいただきました。

本校は地域の方々や保護者やご家族の方々の来校が多い学校です。今後とも地域の学校のであることを軸足として開かれた学校づくりを進めていきたいと考えています。

別紙B

令和元年度四日市版コミュニティスクール活動報告

四日市市立富田中学校

委員長 阿部 康博

校長 丹羽 伸也

月	協議会の開催	活動内容
4		
5	第1回CS運営協議会	運営協議会委員の紹介及び委嘱 授業参観 富田中学校教育ビジョン推進について 学校の様子の報告及び意見交換・情報交換
6		
7		
8		
9	第2回CS運営協議会	体育祭参観 学校の様子の報告及び意見交換・情報交換
10	第3回CS運営協議会	授業参観 学調及びNRTの結果に基づく自校の状況分析報告 学校の様子の報告及び意見交換・情報交換
11	第4回CS運営協議会	文化祭参観 学校の様子の報告及び意見交換・情報交換
12		
1	第5回CS運営協議会	授業参観 自己評価書および学校経営・運営について 学校の様子の報告及び意見交換・情報交換
2		
3		